

(その2)

令和6年度政務活動費収支報告書

会派名 黎明親和会

1 収 入

政務活動費 1,380,000円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	560,504	鹿児島県奄美市、鹿児島県日置市 560,504
研 修 費	140,000	森林・林業・林産業活性化促進十和田市議員連盟（陸前高田市、気仙地方森林組合） 140,000
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
合 計	700,504	

3 残 額 679,496円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

調 査 研 究 費

(その3)

政務活動報告書

会派名	黎明親和会			
活動議員名（取扱議員名）				
堰野端 展 雄	櫻 田 百合子	笹 渕 峰 尚		
小山田 剛 士				
区 分			合計金額	
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費		4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	560,504 円
9 人件費	10 事務所費	※該当する区分に○印		
期間 (年月日)	令和6年7月2日 ～ 令和6年7月4日			
支出目的 (支出理由)	令和6年7月2日<鹿児島県奄美市議会> ・スポーツアイランド構想について 令和6年7月3日<鹿児島県日置市議会> ・ネオ日置計画について			
用務先 (支払先)	鹿児島県奄美市、鹿児島県日置市			
内容及び成果	鹿児島県奄美市行政視察報告書 日時 令和6年7月2日 午前15時00分～ 場所 奄美市役所 小山田 剛士 奄美市役所を訪問し、スポーツアイランド構想の取組について視察研修を実施。 ○鹿児島県奄美市の紹介 奄美市がある奄美大島は鹿児島から南へ380キロ、沖縄本島との中間に位置し、沖縄本島、佐渡島に次いで日本で3番目に大きい島であり、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島などとともに奄美群島と呼ばれ、5つの島で12市町村を構成し、奄美市は群島の拠点都市となっている。 人口は40,402人（7月末現在）であるが、ご多分に漏れず年々人口は減少傾向にある。また、2021年7月には世界遺自然遺産に登録されている。 ○スポーツアイランド構想の取組状況について 《経緯》			



【領収書】

hibinova

鹿児島県日置市日吉町日置493

登録番号: [REDACTED]

2024/07/03 16:09:51

レジ:0001 担当:0001

取引No:000120240703160719530

【ネオのば視察】基本額 (1から6		
¥15,000	1点	¥15,000
【ネオのば視察】資料代、VR体験		
¥1,200	4点	¥4,800

小計 5点 ¥19,800

合計 ¥19,800

(内消費税等 ¥1,800)

(10%標準対象 ¥19,800)

(内消費税等 ¥1,800)

現金 ¥20,000

お支払い ¥20,000

お釣り ¥200

上記正に領収いたしました

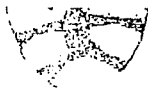
<https://hibinova.com/>

研 修 費

(その3)

政務活動報告書

会派名	黎明親和会		
活動議員名（取扱議員名）			
堰野端 展 雄	櫻 田 百合子	笹 渕 峰 尚	
小山田 剛 士			
区 分			合計金額
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	※該当する区分に○印	
140,000 円			
期間 (年月日)	令和6年8月8日 ～ 令和6年8月9日		
支出目的 (支出理由)	森林・林業・林産業活性化促進十和田市議員連盟 令和6年8月8日＜気仙地方森林組合＞ ・FSC 森林管理認証の取組について 令和6年8月9日＜岩手県陸前高田市＞ ・自伐型林業の取組について		
用務先 (支払先)	岩手県気仙郡住田町 岩手県陸前高田市		
内容及び成果	1. FSC 森林管理認証は、持続可能な森林管理を促進するための国際的な認証制度です。この制度は、森林の生物多様性を保全し、地域社会や労働者の権利を尊重しながら、適切に管理された森林から生産された製品に対して認証を与えるものです。しかしながら、この認証を取得するためには費用や手続きが高額であり、特に小規模な森林所有者にとっては大きな負担となっています。さらに、認証を維持するためには定期的な監査や更新が必要であり、これにも相応のコストと時間がかかります。また、消費者や企業の間で FSC 認証の認知度がまだ十分に高いとは言えず、認証製品の市場拡大が進まないという課題もあります。今後は、認証の意義や価値を理解し、これを支持する消費者が増えることが重要です。こうした課題に対応するためには、持続可能な森林管理の重要性を社会全体で共有し、行政、企業、市民など各ステークホルダーが連携して取り組むことが求められます。住田町では、「森林・林業日本一のまち住田町」をスローガンに掲げ、平成16年3月以来、毎年継続して監査を受けながら FSC 認証を維持しています。当市においても、FSC 森林管理認証のメリットとデメリットを丁寧に精査した上で、今後の取組のあり方を検討する余地があると考えます。 2. 岩手県陸前高田市「自伐型林業の取組について」自伐型林業とは、持続		



領 収 書

黎明親和会 様

金 140,000 円也

森林・林業・林産業活性化促進十和田市議員連盟研修視察への
参加負担金4名分として

令和6年 7 月 19 日

森林・林業・林産業活性化促進十和田市議員連盟
会長 石 橋 義 雄